

# 楽 楽

広報担当：酒井  
<http://www.asahikonsei.com/>

## ☆練習スケジュール

月/日		会 場	時 間	備 考
9月	20日(土)	瀬戸合唱フェスティバル/リハ		詳細は下欄参照
	21日(日)	瀬戸合唱フェスティバル/本番		//
	27日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
10月	4日(土)	//	//	
	11日(土)	//	//	
	18日(土)	中央公民館軽音楽室	//	公民館祭・作品展
	25日(土)	旭丘公民館	//	
11月	1日(土)	//	//	
	8日(土)	//	//	
	9日(日)	尾張旭市民音楽祭		詳細後日お知らせ
	15日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	22日(土)	//	//	
	29日(土)	//	//	

## 瀬戸合唱フェスティバル 9/21(日)の出演要領

第7回演奏会の成功の喜びと、今日の秋晴れの青空に出勤も、心軽やかだった。この爽快な気分を9/21(日)の瀬戸合唱フェスティバルで存分にぶっつけよう！ 今年から名称が瀬戸合唱連盟に変更されるそうです。以下に参加要領をお知らせしますのでお忘れないようお願いいたします。

(9/9 松本義明)

&lt;記&gt;

瀬戸合唱フェスティバル(瀬戸合唱連盟)

▼リハーサル 9月20日(土) 集合19:20分 瀬戸文化センター 第1リハーサル室前  
練習開始:19:30~20:15 第1リハーサル室  
20:15~21:00 ステージ

▼フェスティバル当日 9月21日(日)

集合時間:10時 会場内客席(着席場所確認)

※10:20(第1リハーサル室前集合)発声~演奏確認~出演へ

出演時間:11時の予定 直前は、コーラス「かりん」さん、です。

控 え 室:女性:第2リハーサル室 男性:第3リハーサル室

演奏曲目:1. 童神、 2. 月ぬ美しや、 3. 島人ぬ宝

服 装:男女共、(上)Tシャツ、ポロシャツなど自由 (下)ブルージーンズなどで。

▼ステージへの入場要領

団 員:ステージ正面の階段を上って入場します。

指揮者、ピアニスト:下手の袖から入場します。

◎注意事項:出演者の駐車場は北駐車場(山の上)です。必ず守るようにとのことです。 以上

## ☆ホームページ便り☆

～ホームページに演奏会の写真および演奏録音をアップしています～

須田(S)さんのスピーディーな対応で実現しています。写真からは感激・感動の一瞬を思い起こさせてくれることでしょう。続々追加予定とのこと。演奏録音もアツと驚きですよ。

また、打ち上げでの飲めや歌えの4シーンのムービーもご覧になれます。(伊東功祐)

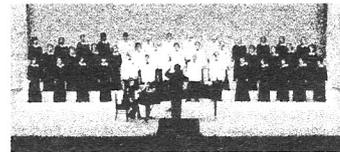
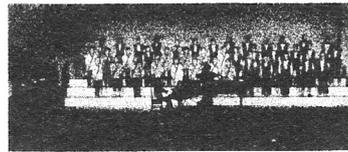
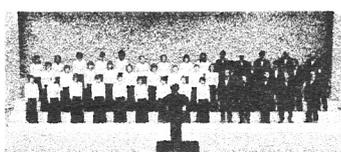
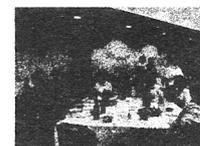
《写真の掲載サイトへ》

⇒ HP トップから[アルバム]へ ⇒ ページ内のコメント内の文字“スナップ集”(緑の文字)をクリックすることで、目的の「ニコンのアルバムサイト」に入れます。P.Wは「lalala」です。

＜リハーサルまでのスナップ写真の掲載／12枚＞

＜本番ステージ／スナップ写真の掲載／35枚＞

＜打ち上げ会／スナップ写真の掲載／12枚＞



《演奏録音 UP サイトへ》

演奏会の録音はMP3ファイルで、Yahooフリーケースにアップされています。

UP容量制限の関係で、「涙そうそう」「アンコールの2曲」はアップされていません。それ以外の15曲が聴けます。期待をあまり裏切らない名演奏と言ってもよいでしょう。楽しんで聴けると思います。アンケートに寄せられている各コメントも「なるほど」と納得です。反省点も含めて。

＜演奏録音／掲載サイトのURL＞

※[書き込み広場]143(9/9)お疲れ様でした/Sop 飴マリア投稿欄の中に記載のURLをクリックすることで、曲のファイル一覧が表示されます。

◎ホームページをご覧になって、演奏をお聴きになって、ご感想などを気楽に「書き込み広場」に投稿していただければと思います。活発な意見交換を期待しています。

---

## ☆尾張旭市民音楽祭 11月9日(日) 出演について

演奏曲目：1.涙そうそう 2.島歌 3.君や忘る道(新曲)、以上3曲と決まりました。

※その他、参加要項は決まり次第報告されます。

---

## ☆新入団員の紹介

演奏会后、初の練習日(9月13日)に下記の4名の方が入団されました。3人の方は演奏会をお聴きになって、また1人の方は当合唱団演奏会を紹介する新聞記事をご覧になって見学にこられました。皆さん、よろしくお願いします。

ソプラノ 内木栄子さん、阿部芳子さん、  
アルト 加藤祐三子さん  
テノール 加藤雅秀さん。

たのもしの方々の入団ですね。旭混声の心優しい先輩方、温かく声をかけてあげてくださいね。



## 旭混声合唱団 第7回演奏会／団員ひとこと感想文集



(演奏会終了後の打ち上げ会場で書いていただきました。有り難うございました)  
(敬称略/順不同)

### ★Sop. 角田美和子

2回目の演奏会です。20曲の暗譜はちょっと辛かった。でも歌うには、気持ちよく歌えたと思います。有り難うございました。

### ★Sop. 須田千賀子

直前まで冷や冷やしっぱなしで、キーボードを弾きながら、みんなの歌の具合が気になったり・・・と、頭の中は五目ご飯のコンサートだった。でも、たくさんのメンバーが1つの目標に向かって精進する素晴らしさ、これからも共有したいと思っています。

### ★Sop. 早澤満利子

成功の興奮の中で、声帯を痛め、おまけに坐骨神経痛もおこして、悪い体調で演奏会をダメにするような事をしなくてホッとしています。若い方々の大活躍に世代交代を感じ、これからの旭混声を頼もしく思いました。

### ★Sop. 谷口千賀子

云う事なし！ 最高です。



### ★Sop. 橋詰ひろみ

最終の特練2回、特に真剣になりました。昨日のリハーサルから、どんどん気持ちが盛り上がり、あやしいところもありましたが楽しく歌えました。お世話になった皆様ありがとうございました。

### ★Sop. 原 恵里子

楽しく歌うことができ満足！



### ★Sop. 嶋田妙子

幕が開くまでは、初めての経験ということもあり心臓がバクバクでしたが、2曲目から落ちついて歌を楽しんで歌うことができました。合唱ってやっぱりいいものですね。皆と気持ちが1つになれるので、次回は最後まで参加できるよう今後の練習、頑張ります。

### ★Sop. 岩本純子

次の演奏会が楽しみです。あれだけ頑張っ、この成果。なら、次はどんなふうになるのかな？ と、楽しみで楽しみで仕方ないです。

### ★Sop. 藤田美左紀

とにかく楽しかったです。歌詞も声も満足できるレベルまで達していなかったけれど、とりあえず笑って終えられた演奏会でした。なぜか、当日は朝からテンションが上がっっぱなしで、谷口大先輩からいただいた栄養ドリンクでさらにヒートアップ、1ステの記憶なんてほとんどありません(反省)…。でもその後は多少落ち着き、すると今度は周りの声のものがすごくよく聴こえてきて、声を「のせる」感じとても楽に歌えた様な気がします(気のせいかもしれないけど)。一種の興奮状態だったんでしょかね。その調子が打ち上げまで続き、泡盛りの美味しさもあいまって、べろべろに酔っ払っていたふじたでした(またまた反省…)。

### ★Sop 小坂光世

会場がほぼ満席で、来てくださった方に感謝感謝です。先生のOKサイン、もっと見た〜い。

(次ページへ)

★Alt. 梅村和子

緊張した素晴らしい2時間でした。練習より本番の方が思い切り歌え終えたと思いました。「足」を歌った時のあの張りつめた空気は、なかなか他では体験できない時のように思います。

★Alt. 酒井富子

幸せです。歌えることが！ 若い頃一緒に歌っていた友人が聴きに来てくれました。彼女には彼女自身の為に使える時間がとても限られています。「響きの中にいたら私も歌いたくなかったよ。合唱が続けられて幸せだね」って言われて、私も心からそう思いました。

★Alt. 後藤せつ子

間際まで不安ばかりでしたが、とにかく何とか歌いきることができました。やっぱり、もっと早くに暗譜しなくては・・・と、つくづく思いました。脳を活性化して。

★Alt. 松本恵美子

近藤真弓ちゃん、聴いてますか～？ 私、とっても気持ちよく歌ってますよ。どれもしみじみとした歌で歌っていて感情いっぱいになります。

★Alt. 長谷川美智子

心身ともにヤッター！といったところです。直前に体調をくずして本番はもしや？というのが本音でしたが出演できて本当に良かったです。ところどころのハミングの出おくれ、ごめんなさい！娘たち全員と友達も多く聴きにきてくれて本当に嬉しかったです。ありがとう！！

★Alt. 中畑チズ子

前回の演奏会で、石川先生、神谷先生がとってもチャームングと友達が言ってくくださったのですが、今日の演奏会で、つくづく私も同感。ゲネプロまでの、やさしくも厳しいご指導があったればこそ今日があったんですね。咳を心配しながらも気持ちよく歌えました。先生の歌への情熱が大好きです。ついていきます。体育系+文系(?)の先生にバンザイ！8月31日の石川先生のご指導も抜群でした。(新しい旭混声のハーモニーができたかも)やれば出来るということ、演奏会のたびに皆と気持ちを分かち合う喜びに浸ることができ感謝感激です。

★Alt. 大栗尉子

歌い終えた充実感で一杯です。みんなで心を一つにして創りあげた発表会です。歌うことの楽しさ、喜びを教えてください、ここまで引っ張り上げてくださった神谷先生、石川先生に感謝しています。パートリーダー、マネージャーさん、ありがとうございました。次なる舞台に向けて頑張ろうと思っています。

★Alt. 森下修子

ステージの最後に行くほどに、のびやかに気持ち良く歌えた気がしました。指導が素晴らしい上に受ける団員が素直でいっしょうけんめい。良くならないはずがない。この合唱団に入れていただいて良かった・・・。自己満足しすぎでしょうか。数ランク上がったとの評も聞きました。

★Alt. 大沢泊子

直前までとても心配しましたが本番は満点！ リハーサルで声が少しかれかけていましたが、何とか復活させて気持ちよく歌えました。特に第二ステージのアルトは我ながらうまく歌えました。本番に強い！アルトはこれに味をしめて、また主役をはりたい！という人が多いと思います！？

★Alt. 前川久美子

旭混声に入団させていただいて初めての演奏会でしたが、無事、本番を迎えることができ、アルトパートの皆さんをはじめ、神谷先生、石川先生、毛利先生、ソプラノ、テナー、ベースパートの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。毎回の練習、前日、ゲネと舞台に乗れることだけで、もう感無量です。皆さんの響きの中にいられてとても幸せです。

★Alt. 平尾和子

演奏会当日はさることながら、それまでの過程の中で得たものが大きい2年間でした。特に他のパート、ピアノ伴奏を聴きながら自分のパートを溶け込ます、という真の経験、心地よさを始めて実感しました。1つの曲の中に、こんなにも素敵な和音や立体的な音の交錯がつけられているんだ、ということも学べました。このような合唱団に所属できて幸せです。

★Ten. 梅村治康

本番が一番良く出来たように思います。衣装とか、シンセサイザー、笛 etc.の効果も。結果的に楽しく出来ました。パートの位置が変わって、石川さんの前にいたことは新鮮で楽しく歌えました。

★Ten. 酒井敏行

久しぶりに感動のステージでした。歌う仲間の緊張感、精一杯歌いきったであろう生き生きとした表情、満身の表情で歌声を引き出してくださった神谷先生、石川先生の心地よいピアノの音色と溢れんばかりの笑顔、会場から鳴り響く惜しみない拍手は、成功を確信するに足るものでした。まだまだ成長できるであろう合唱団の可能性を強く感じたひとときでした。全ての皆さんに感謝です。

★Bas. 林 松男

- 1.大成功と言える素晴らしい演奏会でした。大変満足しています。
- 2.気にしていた暗譜が、本番では思いもよらず言葉が出てきました。
- 3.皆さん、お疲れさまでした。



★Bas. 松本義明

思った程の観客でなくホットしました。立席になったらどうしようと悩みましたが、ステージの出来と併せてベストではなかったかと思えます。25周年に向けて来週から再スタートです。

★Bas. 早澤信昭

- 1.合唱団として信長さんの曲ができるようになったことはうれしい。
- 2.個人として暗譜の苦しさが一層増した。
- 3.衣装のおかげで、お客様の注目を集めた。



★Bas. 橋詰 喬

3回を経験してみて今までと違った雰囲気を感じました。私ごとで、年を考えると人生最後の演奏会になるのではないかと感じていましたが、これが済んで、更に元気がわいてきました。よろしく。

★佐竹 保

- 1.今回は特練も多かった割に本番を迎える1週間前まで暗譜への練習をしても、すぐに忘却の彼方へと不安の日々でした。学生時代の試験のごとくそれから1週間は朝に夜にも猛練習とリハーサルの特訓のお蔭で本番に臨むことができました。
- 2.本番は「苦ありて楽あり」の諺の通りで沢山の歌詞・メロディーを暗譜するのは大変でしたが、自身の達成感や聴衆の拍手に比べられない「喜び」を感じた。これからもこの苦勞を乗り越えて続けられるんだろうと思っている。
- 3.打上げ会の幹事の任も燃え尽き症候群でめろめろでしたが、先生初め団員の皆さんのお蔭、そしてマドンナ幹事お二人の奮闘で会場が大いに盛り上がったことに、また美酒も飲めたことにも感謝です。
- 4.来場招待者も今回は歌の好きな元会社・学生時代・地域で知り合った仲間に絞り20数名の内諾を得、これが自身の励みとなり、そして日頃の疎遠を少々カバー出来たことはこの演奏会のお蔭です。

★Bas. 中畑義弘

久しぶりの舞台でした。気持ちよく歌えました。楽譜の暗記は大変でした。覚えつつもりでも忘れて音を間違えたり歌詞を間違えたり大変でしたが充実した一日でした。先生は本当に大変でした、と思いました。ありがとうございました。

(次ページへ)

★Bas 中島一彦

こんなに苦労するのは久しぶりでした。やはり歌うことは楽しい！よかった。もう一度だけ演奏会に、出ることすっか！ 皆さんのおかげ、先生のおかげ、ありがとう。

★Bas. 岩本裕之

旭混声の力が結集したら、こんな素晴らしい演奏会ができることを実感できました。

★Bas. 酒井敦智

何年ぶりかのステージで大変緊張して汗ダクでした。やはりステージで歌う事で歌詞もどんでん返り、たいしたもんだと思いました。ぜひ、またやりたいです。頑張りましょう。

★?\* \* \* \* \*

わたしたちのほし（地球）がいちばん好きです。子供が読む絵本に「地球はえらい」という本があります。大切な星、残したい地球（ほし）水の星、かけがえのない地球（ほし）が出来たときからのお話が絵本になっています。そんな歌詞が全部入った、この歌をうたうことが出来て幸せです。プログラムの歌の説明が、客をどんな歌かなとひきつけるステキな解説ありがとう。

☆お世話になった方々からも、ご感想をいただきました。有り難うございました。

★ボイストレーナー 毛利美奈子 様

ほぼ、初めて皆さんの本番を聞かせていただきましたが、リハとは打って変わった集中力、いい意味でだまされました。とても可能性を感じました。どれも難曲でしたが神谷先生、石川先生の情熱で見事に仕上げられました。感服です。

★ステージマネージャー 松平正彦 様

今日は久しぶりにステージに参加できて嬉しく思います。裏方の仕事でS.Mは初めてでしたので不安でしたが、皆さんの協力で何とか努めることが出来ました。いたらないところもありましたが、お許しください。団員がたくさんみえてすごいなと思いました。特に男声が2ケタというのはとてもいいですね。

★カメラ 豊田孝郎 様

曲目もバラエティに富んでいて非常に楽しく撮影させていただきました。ありがとうございました。

以上

【音楽豆辞典】 千原英喜（作曲家）と「君や忘る道」について



★千原英喜（1957～ ）

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学大学院修士課程修了。国内外における数々の受賞歴を持つ。1990年代末から合唱作品で注目されはじめ、NHK 全国学校音楽コンクール課題曲作曲家にも選ばれている。多くの作品において、日本の伝統音楽や古典に取材し、それを西洋の音楽（特にキリスト教の聖歌）と結びつけることが彼の特徴の1つであると言われている。たとえば、彼のもっとも古い合唱作品である「志都歌」は、『古事記』をテキストにして、日本の雅楽や催馬楽などと西洋のルネサンス音楽を結びつけたものである。（Wikipedia よりの抜粋）

★「君や忘る道」は

千原英喜作曲、混声合唱とピアノのための「良寛相聞」の第3曲です。江戸時代の禅僧・良寛（歌人、漢詩人、書家）とその弟子・貞心尼（良寛69歳の時、29歳で弟子入りした）が互いの情を詠みあった、いわゆる相聞歌集とも言える「蓮の露」を中心に、詩歌十一首をテキストを選んで、全4曲の組曲とした作品です。手まりつきでよく知られる良寛ですが、神秘と耽美に充ちた良寛の別の面をも描き出そうと試みられています。名古屋大学医学部混声合唱団の第50回記念定期演奏会のために委嘱され、同合唱団およびOBOGにより2007年1月に初演されました。（指揮 当間修一）

「良寛相聞」 1.相聞Ⅰ/バストラーレ 2.手まり 3.君や忘る道 4.相聞Ⅱ/夢の夜に

★「蓮の露」は <http://lib.city.kashiwazaki.niigata.jp/siraberu/teisinni/hisseki/hasu.htm>(URL) に解説されています。ご興味のある方はどうぞ。（良寛没後4年、貞心尼38歳の時の作と言われる。）

## ☆イベント情報☆

### ◎オカリナ・オーケストラ・ブラーヴォ 演奏会

日 時：2008年10月5日（日） 午後1時開演（開場12時30分）  
場 所：春日井市民会館  
入 場 料：500円  
演 奏 曲：「サウト・オブ・ミュージック」メドレー、軍隊行進曲、コンドルは飛んでいく……他  
賛助出演：スマイル・ハーモニー（合唱）  
※オカリナのソロ&合奏など多彩なプログラムです。 （A）松本さんが出演されます。

### ◎パティオシアター合唱団 第2回定期演奏会

日 時：2008年10月18日（土） 午後3時開演（開場2時30分）  
場 所：パティオ池鯉鮒（知立市文化会館）かきつばたホール  
入 場 料：2,000円（学生1,500円）  
演 奏 曲：オールモーツァルトプログラム  
管 弦 楽：長谷順二指揮 愛知室内オーケストラ オルガン：吉田 文  
合唱指導：長谷順二 小野隆司 石川ひとみ（練習ピアノ）

### ◎名古屋市民コーラス 第38回定期演奏会

日 時：2008年11月8日（土） 午後5時開演（開場4時15分）  
場 所：中京大学文化市民会館オーロラホール  
入 場 料：S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円（全席指定）  
演 奏 曲：メンデルスゾーン作曲「オラトリオ“聖パウロ”」（日本語字幕付）  
管 弦 楽：下野竜也指揮 名古屋フィルハーモニー交響楽団  
合 唱：名古屋市民コーラス（合唱指揮：長谷順二） 石川ひとみ、他（練習ピアノ）



## 【お知らせ】

元団員で仕事の都合で転勤され、徳島に在住の  
「末松拓也」さん から  
おめでたい便りが届きました。  
6月に結婚されました。（奥様は礼子さん）  
幸せ一杯の笑顔をどうぞ！！

<住所> 〒778-0003

徳島県三好市池田町サラダ 1870-1  
水資源機構池田宿舎 2-1 号室  
TEL. 0883-72-6022

## ☆編集後記☆

▼演奏会の「感想ひとこと」は団員33名、他3名の方からいただきました。有り難うございました。  
▼会場でのお客さんからの「アンケート」は、90名の方から貴重なコメントをいただきました。別紙文書に“原文のまま”一覧としてまとめましたが、17ページに及ぶ大量なものゆえ、各パート内でまわし読みしていただくと思います。称賛の声が多く、また、反省、学ぶべき点も多々あります。全員の方が眼を通していただきたいと思います。各パートリーダーの方にお渡ししましたのでよろしくお願ひします。▼今回は「えみちゃんの“突撃インタビュー”」はお休みさせていただきました。  
▼演奏会の日程、また、公民館のコピー機の故障で「広報149号」の発行が遅れてしまいました。あしからずご了解ください。（酒井）